



WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

11月号

令和8年 10月30日

横浜市立東中田小学校

校長 飯島 明良

TEL.802-0500 FAX.801-4089

子どもたちの思いが学校をつくる

副校長 宗像 香織

今年度のスポーツフェスタでは、令和元年度以来7年ぶりに得点制と団体競技が復活しました。このきっかけは、昨年度の6年生の提案でした。「みんなで力を合わせて競いたい」「勝敗のあるスポーツフェスタで、もっと全力で応援したい」という熱い思いを校長先生にプレゼンテーションしてくれました。その願いを受け、職員で検討を重ね、今年度の実施につながりました。

9月から始まったフェスタ練習では、子どもたちは初めて経験する団体競技に戸惑いながらも、練習を重ねる中で、仲間と作戦を立てたりコツをつかんだりしながら、本番に向けて準備を進めてきました。

1・2年生の玉入れでは、「チェツチェツコリ」の曲に合わせてかわいらしく踊る姿と、夢中になって玉を投げ入れる姿との対比が印象的でした。3・4年生の「台風の目」では、自分たちで走る順番や持ち場を考え、どうすれば速く回れるかを話し合いながら練習に取り組みました。本番では、仲間と息を合わせてスピードに乗りながらコーンを回り、白熱したレースを繰り広げました。5・6年生の綱引きでは、みんなが楽しめる競技になるよう工夫を凝らしました。決められた位置からスタートし、長い縄と短い縄のどちらに加勢すればよいか、練習の成果を生かして当日は状況に応じて判断し、仲間と声を掛け合いながら全力で綱を引く姿が印象的でした。

スポーツフェスタ当日は、どの学年も仲間と力を合わせ、最後まで全力で挑戦する姿を見せてくれました。勝って喜ぶ姿、負けても仲間を励ます姿、全力で応援する姿など、たくさんの輝く場面が見られました。

このスポーツフェスタを通して、子どもたちの思いや願いには学校を動かす力があることを改めて感じました。昨年度の6年生の提案が形となり、全校児童の笑顔や頑張りにつながったことを大変うれしく思います。学校は教職員たちだけでつくるものではありません。子どもたちの思い、保護者の皆様の願い、地域の皆様の支えが一つになって、よりよい学校がつくられていきます。これからも東中田小学校に関わるみんなの力を合わせながら、子どもたちの「こうしたい」「もっとよくしたい」という思いを大切に、笑顔あふれる学校づくりを進めてまいります。

また、当日は多くの保護者の皆様にご参観いただき、温かい声援を送っていただきましたことに心より感謝申し上げます。子どもたちにとって大きな励みとなる一日となりました。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

東中田小学校 学校教育目標

自らががやく、ともにかがやく